

品番：GC-20 品名：ユートンエクステリア ハイグロス

品番：GF-30 品名：ユートンエクステリア セミグロス

品番：GF-40 品名：ユートンエクステリア ローグロス

(1 液型油変性ポリウレタン樹脂塗料)

仕 様 書

玄々化学工業株式会社

特長

耐摩耗性に優れ、肉持ち良好な耐候性重視の透明ニス

屋外の厳しい環境に耐え、長期にわたり美しい光沢を保ちます。

内装用にも使えるオールラウンドのウレタンワニスです。

用途

ドア、テラス、雨戸、ルーバー、フローアー、建具等の木質部分全般

塗装用具

刷毛、スプレー

使用方法

1. 刷毛塗りの場合：刷毛に塗料をたっぷりふくませてお塗り下さい。希釈は殆ど不用ですが必要な場合はユートンシンナー（TG-60）か塗料用シンナーでうすめて下さい。
2. 吹き付け塗りの場合：ユートンシンナー（TG-60）か塗料用シンナーで 20%程度希釈して下さい。
3. 塗装回数：原則として 3 回塗りをして下さい。水分の入りやすい部分は特に丹念に塗って下さい。
4. 塗装間隔：常温（20 ）で約 5 時間おいてから塗り重ねて下さい。

油変性塗料に関する注意事項

自然発火にご注意

塗装の際、拭き取りなどに使用したウエス（布類）は直ちに焼却するか、水の入った容器に入れて処理して下さい。

換気にご注意

塗装作業中は十分換気を行って下さい。塗装後は通気の良い所で十分乾燥時間を置いて下さい。乾燥中も換気を行って下さい。

塗装工程

適用範囲：一般木部・外装用（未塗装の場合）

仕 様：1 液ウレタン 透明 ツヤあり仕上げ

工程		使用材料 / 配合比（重量比）	塗布量 （1 回）	塗り重ね 乾燥時間 （20 ）
1	素地ごしらえ	サンドペーパー P180～P220		
2	下塗り	ユートンエクステリアハイグロス（GC - 20） 100 ユートンシンナー（TG-60） 10～20	60 g ～ 80 g /m ²	5 時間以上
3	研磨紙ずり	サンドペーパー P180～P220		
4	中塗り	ユートンエクステリアハイグロス（GC - 20） 100 ユートンシンナー（TG-60） 10～20	60 g ～ 80 g /m ²	5 時間以上
5	研磨紙ずり	サンドペーパー P220～P320		
6	上塗り	ユートンエクステリアハイグロス（GC - 20） 100 ユートンシンナー（TG-60） 10～20	60 g ～ 80 g /m ²	24 時間以上

旧塗膜が残っている場合は、剥離剤や研磨により、古い塗膜をはがしてください。

厚塗りすると乾燥不良、なかうみの原因となります。

仕 様：1 液ウレタン 透明 半ツヤケシ仕上げ

工程		使用材料 / 配合比（重量比）	塗布量 （1 回）	塗り重ね 乾燥時間 （20 ）
1	素地ごしらえ	サンドペーパー P180～P220		
2	下塗り	ユートンエクステリアハイグロス（GC - 20） 100 ユートンシンナー（TG-60） 10～20	60 g ～ 80 g /m ²	5 時間以上
3	研磨紙ずり	サンドペーパー P180～P220		
4	中塗り	ユートンエクステリアハイグロス（GC - 20） 100 ユートンシンナー（TG-60） 10～20	60 g ～ 80 g /m ²	5 時間以上
5	研磨紙ずり	サンドペーパー P220～P320		
6	上塗り	ユートンエクステリアセミグロス（GF - 30） 100 ユートンシンナー（TG-60） 10～20	60 g ～ 80 g /m ²	24 時間以上

旧塗膜が残っている場合は、剥離剤や研磨により、古い塗膜をはがしてください。

厚塗りすると乾燥不良、なかうみの原因となります。

仕 様：1 液ウレタン 透明 全ツヤケシ仕上げ

工程		使用材料 / 配合比 (重量比)	塗布量 (1 回)	塗り重ね 乾燥時間 (20)
1	素地ごしらえ	サンドペーパー P180 ~ P220		
2	下塗り	ユートンエクステリアハイグロス (GC - 20) 100 ユートンシンナー (TG-60) 10 ~ 20	60 g ~ 80 g / m ²	5 時間以上
3	研磨紙ずり	サンドペーパー P180 ~ P220		
4	中塗り	ユートンエクステリアハイグロス (GC - 20) 100 ユートンシンナー (TG-60) 10 ~ 20	60 g ~ 80 g / m ²	5 時間以上
5	研磨紙ずり	サンドペーパー P220 ~ P320		
6	上塗り	ユートンエクステリアローグロス (GF - 40) 100 ユートンシンナー (TG-60) 10 ~ 20	60 g ~ 80 g / m ²	24 時間以上

旧塗膜が残っている場合は、剥離剤や研磨により、古い塗膜をはがしてください。

厚塗りすると乾燥不良、なかうみの原因となります。

塗装上の注意

1. 標準塗り回数は 3 回です。

素地はサンドペーパーで美しく研磨してから塗装に入ってください。

2. 密着不良の注意

・すでにワックスやオイル等が塗ってある場合には、サンドペーパーで完全に取り除いて下さい。

・ヤニ分の多い木は部分的に乾燥、密着の不良をおこすことがありますので事前に試し塗りをして下さい。

・木材の含水率が 15% 以上の場合は密着不良の原因になりますのでご注意ください。

3. うすめ液は専用のユートンシンナー (TG-60) か塗料用シンナーをご使用下さい。ラッカーシンナー、その他のシンナーはチヂミ現象を起こしますので使用しないで下さい。

警告と注意事項

警告

引火性の液体である。

溶剤中毒の恐れがある。

注意事項

吸入したり、皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ等の健康障害を起こす恐れがありますから、取り扱いには下記の注意事項を守って下さい。

本製品を御使用の際には、安全データシート（SDS）をよくお読み下さい。

取り扱い作業所は、火気の無い所で行い、局所排気装置を設けて下さい。又、燃料には使用しないで下さい。

塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。

取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、又は送気マスク・保護手袋・前掛等を着用して下さい。

容器からこぼれた場合には、布で拭き取って水をはった容器に保管して下さい。

塗料の付着したウエス・塗料カス・研磨粉・スプレーダスト等は廃棄するまで必ず水に浸け置きして下さい。

取り扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。

目に入った場合には多量の水で洗った後、又誤って飲み込んだ時にはできるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

蒸気・ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

火災時には炭酸ガス・泡又は粉末消火器をご使用下さい。

よくフタをし、40℃以下で子供の手が届かない所へ保管して下さい。

中身を使い切ってから廃棄して下さい。

商品の仕様、品番につきましては予告なしに変更する場合がありますのでご了承願います。

他社製品との併用については、ご確認の上、ご使用願います。

素材により実際の色調と異なる場合がありますので、必ず試し塗りを行ってからご使用願います。

塗布量及び乾燥時間は、素材の種類や気温・温度などにより異なりますので目安として下さい。

ご使用前には商品に貼り付けてある取り扱い、注意文をお読み下さい。